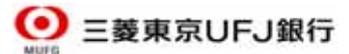


フィリピン経済・金融概況

Main Economic & Financial Indicators(Philippines)



三菱東京UFJ銀行

経済調査室
Economic Research Office

概況

フィリピン経済は回復傾向がみられる。2009年第4四半期の実質GDP成長率は前年比1.8%と、前期（同0.4%、改定値）から加速した。前期比では+0.9%と、前期（同+0.8%）並みの伸びとなった。またこの結果、通年の伸びは前年比+0.9%と、前年（同+3.8%）から鈍化した。またこの結果、通年の伸びは前年比+0.9%と、前年（同+3.8%）から鈍化した。またこの結果、通年の伸びは前年比+0.9%と、前年（同+3.8%）から鈍化した。

需要項目別にみると、個人消費が前年比+5.1%と、堅調な海外労働者送金（OFW）を支えに伸びを高めた。また政府消費（同+12.1%）は二桁の伸びを記録した。昨年9～10月にかけての大型台風被害への復興支援や、今年5月の大統領選挙などでの電子投票実施に向けた支出が拡大した。さらに輸出の持ち直しなどから、外需のマイナス寄与度が縮小した。

産業別にみると、輸出の回復に伴い製造業が同+1.3%と、4四半期ぶりにプラス圏へ浮上した一方、農業は台風被害により同▲2.8%と減少に転じた。

物価

消費者物価上昇率は上昇基調にある。昨年12月は前年比+4.4%と、同年5月以来の伸びとなった。食料品価格が上昇しているほか、一昨年のエネルギー価格高騰による影響が掃けたことで、光熱費が同+7.6%と、13カ月ぶりにプラスの伸びとなった。ただし、通年の伸びは同+3.2%と、政府の年間目標（2.5～4.5%）のレンジ内に収まった。

貿易収支

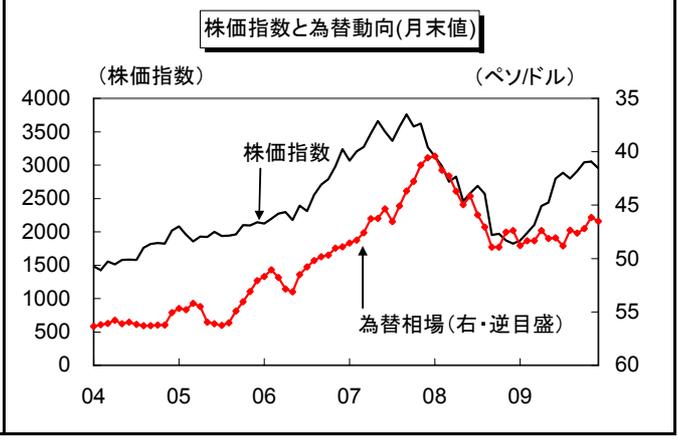
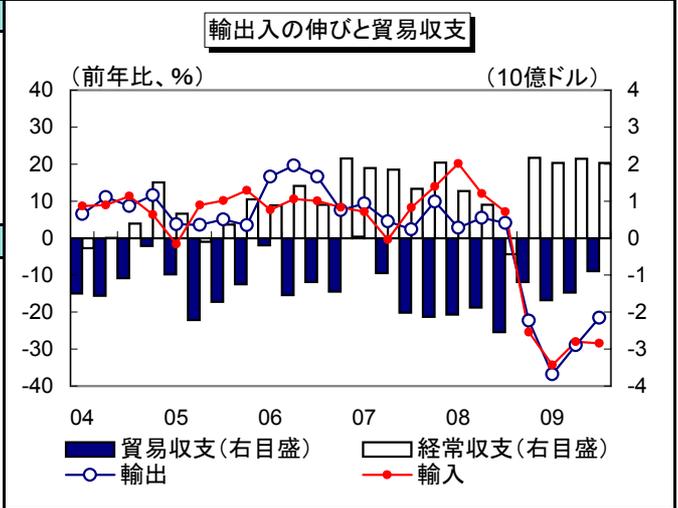
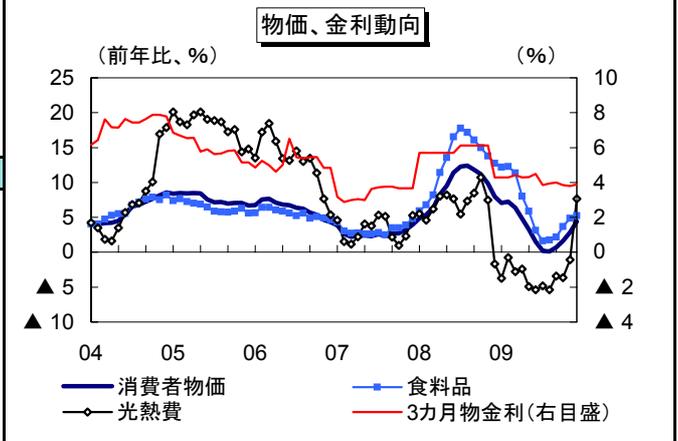
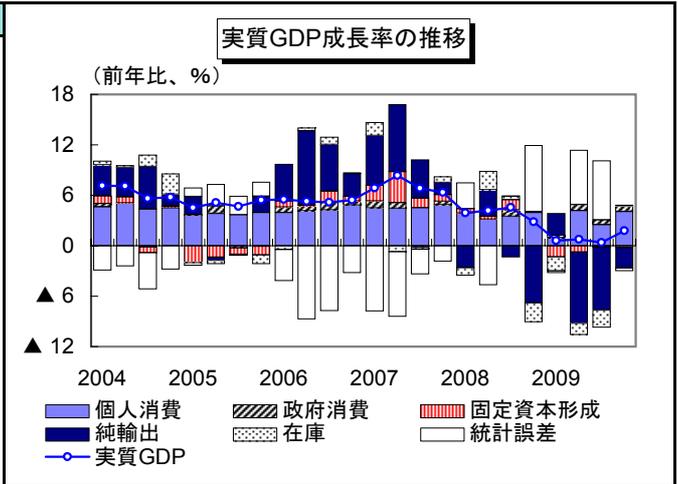
輸出は回復傾向にある。昨年11月は前年比+5.1%と、14カ月ぶりにプラスの伸びとなった。欧米向けを中心に、主力の電子機器が持ち直した。一方、輸入は資本財の増加などから同+4.1%となった。この結果、貿易収支は0.9億ドルと小幅ながら黒字に転じた。

金融

為替 ペソ相場は、このところ振れを伴いながらも、徐々にペソ高の方向に進んでいる。ギリシャの財政問題への懸念など、投資家のリスク回避の姿勢が重石となっているものの、世界的な景気回復期待や、年末年始の海外労働者送金の増加に伴う旺盛なペソ転などが、足元のペソ高を支えている。

株価 株価指数は、昨年3月以降上昇基調を辿り、昨年末の株価は3,052ポイントに達した。これは、前年末（1,873ポイント）比+63%で、2008年3月以来の水準を回復した。指数構成銘柄別には、鉱業・石油、鉱業などが高い伸びをみせた。

金利 中銀は昨年7月以降、政策金利を据え置いている（翌日物借入金金利：4.00%、翌日物貸出金利：6.00%）。ただし今年1月会合で、短期貸出金利の一部である再割引金利を、3.5%から4.0%に引き上げた（2月1日付け実施）。中銀のテタンコ総裁は出口戦略の一步を踏み出した背景について、「世界的な金融危機が波及するリスクが著しく低下している」点を指摘した。



フィリピン経済・金融概況

1. 年・四半期

	2006	2007	2008	2009	09 Q1	09 Q2	09 Q3	09 Q4
実質GDP成長率 (%)	5.4	7.1	3.8	0.9	0.6	0.8	0.4	1.8
製造業生産指数 (2000=100)	147.4 (1.6)	142.4 (▲3.4)	148.7 (4.4)		104.7 (▲22.2)	122.2 (▲18.1)	133.9 (▲15.9)	
自動車販売台数 (台)	99,490 (2.5)	117,903 (18.5)	124,449 (5.6)	132,444 (6.4)	28,563 (▲1.2)	31,346 (▲4.3)	33,476 (3.1)	39,059 (28.8)
消費者物価指数 (2000=100)	137.9 (6.2)	141.8 (2.8)	155.0 (9.3)	160.0 (3.2)	157.8 (6.9)	159.2 (3.2)	160.5 (0.3)	162.7 (3.0)
卸売物価指数 (1998=100)	173.3 (8.4)	178.7 (3.1)	199.9 (11.8)		185.1 (▲2.2)	174.5 (▲14.5)	193.7 (▲8.7)	
生産者物価指数 (2000=100)	169.6 (11.2)	168.4 (▲0.7)	175.3 (4.1)		171.1 (1.5)	172.9 (▲0.3)	174.5 (▲3.1)	
失業率(%)*	7.9	6.3	6.8	7.1	7.7	7.5	7.6	7.1
政府財政収支(百万ペソ)	▲64,791	▲12,441	▲68,117		▲119,686	▲33,727	▲84,123	
◎対外債務残高 (百万\$) (対GNP比、%)	53,367 (41.9)	54,938 (35.1)	53,856 (29.0)		52,483 (28.8)	51,825 (29.0)	53,135 (29.9)	
Debt Service Ratio(%)	12.0	10.1	9.6		10.3	10.6	11.68	
輸 出 (FOB、百万\$) (前年比)	47,410 (14.9)	50,466 (6.4)	49,078 (▲2.8)		7,924 (▲36.8)	9,297 (▲28.9)	10,419 (▲21.5)	
輸 入 (FOB、百万\$) (前年比)	51,774 (9.2)	55,514 (7.2)	56,746 (2.2)		9,599 (▲34.3)	10,765 (▲28.0)	11,313 (▲28.5)	
貿易収支 (")	▲4,364	▲5,048	▲7,669		▲1,674	▲1,468	▲894	
経常収支 (")	5,347	7,119	3,897		2,029	2,141	2,036	
◎外貨準備 (除く金、 ")	20,025	30,210	33,193	38,783	34,494	34,778	37,519	38,783
政策金利 (翌日物貸出金利)	9.75	7.25	7.50	6.00	6.75	6.25	6.00	6.00
◎マネーサプライ (M3、億ペソ)	28,696 (22.7)	31,744 (10.6)	36,684 (15.6)		35,310 (15.6)	35,997 (12.6)	36,685 (11.6)	
◎TBレート(%)	4.84	3.67	6.12	3.89	4.42	4.50	3.99	3.89
◎対米ドル為替相場	49.0	41.3	47.4	46.2	48.3	48.1	47.3	46.2
◎総合株価指数	2,983	3,622	1,873	3,053	1,986	2,438	2,801	3,053

(注) ◎印：期末値、下段は前年同期比伸び率(%)。*失業率：2004年度以降新基準へ変更。

2008年以前の対外債務残高、Debt Service ratioは暦年ベースのみ。

(資料) National Statistical Coordination Board, National Statistics Office,
フィリピン中央銀行, "Selected Philippine Economic Indicators",
IMF "International Financial Statistics", ADB, "Asian Development Outlook" 等

フィリピン経済・金融概況

2. 月次

	09/05	09/06	09/07	09/08	09/09	09/10	09/11	09/12	10/01
実質GDP成長率 (%)	0.8	—	—	0.4	—	—	1.8	—	
製造業生産指数 (2000=100)	125 (▲16.4)	127.8 (▲16.9)	131.1 (▲18.3)	131.0 (▲15.2)	139.7 (▲14.3)	148.9 (▲9.9)	150.5 (2.1)		
自動車販売台数 (台)	10450 (▲4.1)	10,908 (1.3)	11,597 (▲0.3)	10,575 (6.8)	11,304 (3.4)	12,761 (20.1)	12,702 (29.5)	13,596 (37.5)	
消費者物価指数 (2000=100)	158.8 (3.3)	159.8 (1.5)	160.2 (0.2)	160.5 (0.1)	160.8 (0.7)	161.7 (1.6)	162.7 (2.8)	163.6 (4.4)	
卸売物価指数 (1998=100)	188 (▲7.3)	193.7 (▲8.8)	192.4 (▲11.2)	194.5 (▲8.4)	194.3 (▲6.4)	196.3 (▲1.6)			
生産者物価指数 (2000=100)	172 (▲0.5)	174.5 (▲1.3)	173.7 (▲3.2)	175.8 (▲2.4)	174.1 (▲3.7)	171.3 (▲5.2)	172.2 (▲4.2)		
失業率 (%)			7.6			7.1			
政府財政収支(百万ペソ)	▲11,384	▲30,247	▲34,630	▲21,981	▲27,512	▲28,545	▲6,442		
Debt Service Ratio (%)		10.6							
輸出 (FOB、百万\$) (前年比)	3088 (▲26.9)	3,406 (▲24.8)	3,311 (▲25.4)	3,473 (▲21.0)	3,636 (▲18.2)	3,670 (▲8.0)	3,693 (5.1)		
輸入 (FOB、百万\$) (前年比)	3617 (▲24.3)	4,107 (▲22.8)	4,026 (▲31.6)	3,617 (▲28.3)	3,670 (▲25.0)	3,808 (▲16.8)	3,626 (4.1)		
貿易収支 (")	▲529	▲701	▲715	▲144	▲34	▲138	85		
経常収支 (")	857	494	613	697	726				
◎外貨準備 (除く金、 ")	34710	34,778	35,313	36,662	37,519	37,898	38,534	38,783	
政策金利 (翌日物貸出金利)	6.25	6.25	6.00	6.00	6.00	6.00	6.00	6.00	6.00
◎マネーサプライ (M3、億ペソ)	35545 (15.0)	35,997 (12.6)	35,487 (12.9)	36,090 (13.4)	36,685 (11.6)	37,356 (12.5)	38,527 (12.0)		
◎TBレート (%)	4.3	4.5	3.9	3.9	4.0	3.8	3.8	3.9	3.9
◎対米ドル為替相場	47.4	48.1	48.1	48.8	47.3	47.6	47.2	46.2	46.5
◎総合株価指数	2,389	2,438	2,798	2,884	2,801	2,909	3,045	3,053	2,953

(注) ◎印：期末値、下段は前年同期比伸び率 (%)。マネーサプライは2008年より統計変更。

(資料) National Statistical Coordination Board, National Statistics Office,
フィリピン中央銀行, "Selected Philippine Economic Indicators",
IMF "International Financial Statistics", ADB, "Asian Development Outlook" 等

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。